

杉並農人

Suginami Nōjin

第15号



杉並の農家が輝いている。

新鮮で安心して食べられる減農薬・無農薬の野菜。
日々の生活をいろどる花々。
都市空間に広がる農の風景は人々の心を癒します。

杉並には、地元を豊かにし、
街に潤いを届けている農業者がいます。
即売会や畑の直売所で、採れたての農産物を販売し、
子どもたちには、学校給食や社会科見学を通して
食や農の大切さを伝えています。
区民に寄り添い、がんばる杉並の農業者を
“杉並農人”と呼び、紹介します。

杉並区の農業 DATA

●農家戸数：129戸

※令和2年4月1日現在

●農地面積：40.00㌥ (400,000㎡)

※令和2年4月1日現在

※農地のある区部11区で5番目の農地面積
※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い

●野菜の生産量ベスト3

(平成30年産)

1位 トマト …… 89トン
2位 ダイコン …… 84トン
3位 ナス …… 78トン

●果物の生産量ベスト3

(平成30年産)

1位 柿 …… 11トン
2位 キウイフルーツ 5トン
2位 栗 …… 5トン

“東京都農作物生産状況調査結果報告書(平成30年産)”より

花と野菜の新しい魅力、杉並の消費者に届けたい

花と野菜を育て、フラワーショップを経営

田原良規さんは、上高井戸で花き(※)と野菜を生産する農家だ。環八・中の橋交差点から5分ほど歩いた住宅街の中にある田原さんの農地では、ちょうどサフィニアの花鉢とトマトが6月の最盛期を迎えていた。サフィニアの出荷準備中のハウスを訪ねると、水やりをする田原さんと、丁寧に商品札を差す娘の夏海さんの姿があった。「花への水やりはデリケートで意外に難しい作業なんです。手で一鉢ずつ灌水(かんすい)しています」と、田原さんは花に負けない明るい笑顔で説明してくれた。花期が長いサフィニアは、熟さにも強く人気があり、主力商品として年間約3,000鉢を出荷しているそうだ。他にスターチス、ガーベラ、キクなどの切り花を手掛けながら、低農薬で多品目の野菜を育て、畑脇の直売所やJA東京中央ファーマーズマーケット荻窪、区内イベント等で販売している。また、地域の鎮守・

上高井戸第六天神社の近くで、「フラワーショップ・テンジンガーデン」を経営。妻・ゆき子さんが店長を務め、田原さんの育てた杉並産の花も買える店として地元で愛されている。

おしゃれな洋野菜を消費者に紹介

大正時代から続く農家の4代目として、上高井戸で生まれ育った田原さん。東京農業大学で園芸を専攻し、世田谷区にある大手のグリーンレンタル会社に就職した。TV音楽番組のスタジオに植木をセットしたり、舞台に使う花木の仕入れを担当したりと華やかで忙しい20代を過ごした後、平成元年に30歳で就農。会社で培った仕入れのセンスを生かし、新種の花苗を栽培の中心に据えるなど営農の手腕を発揮してきた。

また、田原さんの畑ではキュウリやナス、オクラなどの定番野菜に加え、パースニップ、チコリ、トレビスやハー



田原 良規

昭和34年、上高井戸生まれ。東京農業大学を卒業後、大手グリーンレンタル会社の勤務を経て、平成元年に30歳で就農する。現在、約10.19㍍(1,019㎡)の生産緑地で花きと野菜を栽培する傍ら、妻・ゆき子さんと共にフラワーショップを経営。平成28年度杉並区認定農業者。JA東京中央杉並中野生産部会・副部長、ファーマーズマーケット荻窪・運営委員、杉並区農業委員・会長職務代理を務め、「すぎなみ・なかの農業塾」の講師として若い世代の指導にもあたる。

直売所/杉並区上高井戸2-2-18

※営業時間9時~売り切れまで

フラワーショップ テンジンガーデン/

杉並区高井戸西1-2-10

※営業時間9時半~5時まで、木曜定休



1.イタリア料理でサラダに使われる親指大の小さな野菜「きゅうりメロン」。田原さんが栽培している珍しい野菜の一つだ。

2.ゆき子さんが店長を務める「フラワーショップ テンジン・ガーデン」の店内。

ブ類のフェネルなど、一般の小売店ではなかなか手に入らない珍しい洋野菜を積極的に育てている。「おしゃれなレストランの味を家庭でも楽しめると好評です」。最近では「エルバステラ」というサラダ野菜や、味の濃いクレソン“コントロール”、ニンジンのように根を食べる“根パセリ”など、イタリア野菜の栽培を試験的にスタートし、杉並産野菜の新しい可能性に挑戦している。

若手と一緒に杉並産の花束を作りたい

現在、後継者を育成する「すぎなみ・なかの農業塾」で講師を務めている田原さんが、農業を続ける上で何よりも大切にしてきたのが仲間の輪だ。就農以来、杉並区の若手農業者で作る「杉並区グリーンクラブ」に参加、仲間の中心となり杉並農業をPRする活動に全力を上げてきた。最初に、杉並区農業祭で野菜の宝

船と花のオブジェ(P5で紹介)の制作を提案し実現させたのも田原さんだった。「みんなでアイデアを出しあって楽しくやるのが好きなんです。その活動は次世代に引き継がれ、今では頼れるお兄さんのような存在で、若い世代を温かく見守っている。農業塾で指導する際も、後継者同士で自然に悩みや不安を出し合い解消できれば、とりラックスした場作りを大事にしているそうだ。そんな田原さんの目標は、もっと切り花の栽培に力を入れることだという。「新鮮な地元産の切り花は美しく長持ちすると、即売会でも人気ですが、まだまだ種類も生産量も少ない。これから農業を始める後継者やその配偶者にも呼びかけて、色とりどりの“杉並産の花束”を実現したいですね」と語ってくれた。

※花き…観賞用に栽培する植物(花、葉、実など)のこと

「花のオブジェ」で 杉並産の花をPR! in Suginamiku Nogyosai!

杉並区の花き生産者は「より多くの区民に、花に親しむ機会を持ってほしい」と、即売会やイベントを通じて杉並産花きの魅力を知らせるPR活動を行っています。毎年11月、すぎなみフェスタと同時開催される「杉並区農業祭」の会場を飾る「花のオブジェ」制作も、その一つ。若手農業者の団体「杉並区グリーンクラブ」が作る野菜の宝船の両脇で、農業祭の来場者を出迎えます。オブジェの材料となる花は、全て杉並産。令和2年度は、小野雅之さんと坂井清人さんが計500鉢の花苗を提供しました。「今年はハボタンで文字を作り、アリッサムとビオラで縁どりしました」と坂井さん。二日間、会場を彩ったオブジェの花は、農業祭終了後、区内の公園に寄付されました。



花苗を提供した坂井さん(左)と小野さん



「杉並区グリーンクラブ」のメンバーが野菜の宝船と花のオブジェを制作

TOPIC!



手軽に園芸に親しめる「寄せ植え体験」は、農業祭の人気コーナーです。令和2年度は坂井清人さんを講師に、延べ20人の参加者が、杉並産の花苗を使った寄せ植えにチャレンジしました。材料の花苗と園芸用の土は、井草にある坂井さんの農園から直接運んだもの。今回は、秋冬に咲くアリッサム、ハボタン、ビオラ、ガーデンシクラメンを組み合わせました。地元産の花苗で作る寄せ植えは持ちが良く、水やりを欠かさ

MARKET SCHEDULE 2020

杉並産の野菜を 食べてみたいと 思ったら!

農家の直売所以外でも、即売会などで杉並産の野菜を買うことができます。ぜひ足を運んでみてください。



開催日	イベント名	場所	販売農産物	問合せ先
毎週火～土曜日	ファーマーズマーケット荻窪 杉並産農産物販売コーナー (常設)	ファーマーズマーケット荻窪 (阿佐谷南3-13-2)	野菜・草花 加工品	ファーマーズマーケット荻窪 TEL.03-5349-8791
毎週火曜日	JA 東京中央杉並中野支店 即売会	JA 東京中央杉並中野支店前 (桃井2-3-4)	野菜・草花	JA 東京中央杉並中野支店 TEL.03-3399-8983
毎週木曜日	JA 東京中央城西支店 即売会	JA 東京中央城西支店 (成田東5-18-7)	野菜	JA 東京中央城西支店 TEL.03-3392-7271
毎週木曜日	JA 東京中央高井戸支店 即売会	JA 東京中央高井戸支店 (高井戸東3-22-11)	野菜	JA 東京中央高井戸支店 TEL.03-3331-5181
毎月第3土曜日	座の市	座・高円寺 (高円寺北2-1-2)	野菜	座・高円寺 TEL.03-3223-7500
12月25日(金)	杉並区グリーンクラブ即売会	杉並区役所本庁 西棟玄関前広場 (阿佐谷南1-15-1)	野菜	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
3月末または 4月初旬(金) 予定	春の即売会	杉並区役所本庁 西棟玄関前広場・南側広場 (阿佐谷南1-15-1)	野菜・草花 植木	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136

この他、詳細未決定の即売会がありますので、「広報すぎなみ」・杉並区公式ホームページまたは即売会等でご確認ください。新型コロナウイルスの感染拡大防止等のやむを得ない理由により、急きょ中止や変更となる場合があります。ご了承ください。

なければ3~4か月の間、楽しめるそうです。「長くきれいに咲かせるコツは、同じような生育条件の花を選ぶこと。例えば、この4種は全て寒さに強くて日当たりを好むという共通点があります。初心者の方は、すり鉢型の容器を使い、花が半円のドーム形を描くように植えると美しく仕上がりますよ」と坂井さんからアドバイスを受け、参加者は手際よく寄せ植えを完成させていました。





杉並農人 第15号

令和2年12月

企画：杉並区

制作：NPO 法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

協力：杉並区農業者（JA 東京中央城西生産部会、JA 東京中央城西地区青壮年部、JA 東京中央杉並中野生産部会、JA 東京中央杉並中野地区青壮年部、
井草園芸研究会、高井戸花卉研究会、杉並区グリーンクラブ）、JA 東京中央、杉並区民の皆さん

◎お問い合わせ

杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目 2-1 Daiwa 荻窪タワー2F TEL：03-5347-9136

参考：杉並区発行「ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ 2020」

※杉並区 HP でも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。